

あなんちょう

# 議会だより

新野小稲刈り (9月9日：南信州新聞社 提供)



## 主な内容

- ◆ 9月定例議会 . . . . . 2
- ◆ 町長のあいさつから・常任委員会 . 3
- ◆ 決算特別委員会 . . . . . 4
- ◆ 議会の動き・第7回臨時議会 . . . 5
- ◆ 一般質問 . . . . . 6～11
- ◆ 下伊那南部地区議員会提言及び陳情項目 . . . . . 11
- ◆ 信州アトム 議員視察  
議会傍聴に参加して・編集後記 . . 12

第87号

令和3年11月1日

# 9月定例議会

## 一般会計補正予算(第4号)

### 1億3千円追加

## 総額 42億765万円 原案どおり可決

補正予算案件 4件 下表を参照

①一般会計補正予算(第4号)  
1億3,000万円追加 総額42億765万円 原案どおり可決

主な歳入	
普通地方交付税	1,789万9千円
分担金及び負担金	46万円
国庫支出金	2,045万円
国庫負担金	799万4千円
国庫補助金	1,245万6千円
県支出金	742万円
繰入金	530万円
諸収入	38万7千円

主な歳出	
総務費	1,929万5千円
民生費	△298万1千円
衛生費	1,939万4千円
農林水産費	3,092万9千円
商工費	3,675万6千円
土木費	1,063万円
教育費	247万5千円
災害復旧費	2,081万8千円

②介護保険特別会計補正予算(第1号)  
4,924千円追加 総額8億3,492万4千円 原案どおり可決

主な歳入	
介護保険支払準備基金繰入金	4,666千円

主な歳出	
国県支払基金交付金前年度収入超過分償還金	4,924千円

③水道特別会計補正予算(第1号)  
437万円追加 総額3億3,537万円 原案どおり可決

主な歳入	
一般会計繰入金	3,843千円

主な歳出	
施設管理費	1,840千円
建設改良費	2,530千円

④下水道特別会計補正予算(第3号)  
606千円追加 総額1億8,557万円 原案どおり可決

主な歳入	
一般会計繰入金	575千円

主な歳出	
施設管理費	606千円

陳情第2号  
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方税財

陳情第3号  
国に対し、消費税の適格

### 陳情 2件

源の充実を求める意見書の提出について

第8回定例議会は、9月14日(火)に開会。17日(金)に決算特別委員会、22日(水)に各常任委員会を開催して、9月28日(火)に閉会した。

請求書(インボイス)等保存方式導入中止を求める陳情書  
以上2件を付託した。詳細については3ページ、総務産業建設委員会を参照。

### 下伊那南部総合事務組合臨時議会

下伊那南部総合事務組合議会は8月2日(月)阿南町役場議場で開会され、5ヶ町村長出席の下、議会構成が審議された。10名の議員の中から正副議長が選出された。

議長 小澤 公隆(阿南町)  
副議長 木下 幸宏(泰阜村)

# 町長あいさつから

9月定例議会

**はじめに** 梅雨前線の停滞により、8月11日から西日本を中心に記録的な大雨となりました。他県には避難情報の最高レベル「緊急安全確保」が発出された地域もあり、災害により犠牲になられた方もあります。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様方に衷心よりお見舞いを申し上げます。

町民の皆様におかれましても、避難情報等に注意していただき、自らの命を自ら守ることに専念していただくようお願い申し上げます。

● **新型コロナウイルス感染「第5波」関連では、8月に入り、コロナ感染は、首都圏から地方へ爆発的に急拡大。全県でも東京オリンピック開幕直後から徐々に増加し始め、お盆明けから感染が急拡大した。8月20日、県は医療非常事態宣言を発出し、全域を感染レベル5「特別警報Ⅱ」に引きあげた。**

● **コロナワクチン接種状況について、今月26日(日)をもって、町の集団接種が終了し、南部ブロックの住民を対象とした10月20日(水)と11月10日(水)の阿南病院での個別接種となる。**

● **国土交通省直轄による「開蓬地区直轄地すべり対策事業」の着工は、当町は過去、多数の地すべりは発生し、地すべりの抑止は、長年の懸案事項であり、国土交通省の地すべり指定区域が8箇所、農林水産省の指定区域が8箇所と多くの地すべり区域が指定されている。**

● **県道栗野御供線柳沢地籍における地すべり対策工事について、道路沿いの山が地滑りを起こし、現在通行止め。先月、飯田建設事務所から川田柳沢地籍の地すべり対策工事について説明があった。**

● **水道本管更新工事は、町内の本管は、百数十キロの管路延長があり、役場から、中央道、塩尻手前の岡谷のみどり湖サービスイリアくらいまでの距離を管理していることになり、維持管理が如何に大変な状況であるか、町民各位にもご理解をいただきたい。**

● **「障がい者支援施設阿南学園改築事業」の現在の進捗状況は、主に内装工事を施工している。11月末の竣工に向け、工事は順調に進み、大詰め段階に入る。**

● **医師住宅の建設は医師の町営住宅の整備、及び長野県立阿南病院側で建設の医師住宅、双方の建築用材を確保するため、町有林間伐材加工委託料と木材運搬委託料について、本定例会において新たに補正をお願いする。**

## 総務産業建設常任委員会

9月22日(水)開催。審議された主な内容は次のとおり。

### 主な審議内容

◎ **令和3年度阿南町一般会計補正予算(第4号)**

一、コミュニティの森家屋解体工事、公有財産購入費・立木補償料  
17,499千円

◎ **目的は**  
A コミュニティの森開発に伴う(駐車場拡大他)

一、農業機械導入事業補助金  
3,000千円

◎ **活用状況は**  
A 令和2年度実施し、大変好評で、希望者の要望があるため

一、旧阿南工業建物解体工事  
1,838千円

◎ **目的は**  
A 木造で老朽化したため

一、事業者支援特別応援金  
1,400千円

◎ **目的は**

A コロナによる影響で支援する

一、土木災害復旧工事  
和合線18号(木曾畑)和合7号線(逆木)  
3,302千円

一、耕地災害復旧工事  
(雲雀沢、大那木、大平、小野、川田)

◎ **令和3年度阿南町水道特別会計補正予算(第1号)**  
一、工事請負費  
1,830万円

◎ **場所、内容は**  
A 新野地区 老朽化漏水のため

◎ **II 付託された案件の審査II**  
◎ **陳情第2号**  
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し、地方税財源の充実を求める意見書の提出について

◎ **審査の結果II 採択すべき(理由)長期化**

する感染症の影響により、今後の地方財政はかつてない厳しい状況になると予想され、地方税財源の充実が必要となるため。

◎ **陳情第3号**  
国に対し、消費税の適格請求書(インボイス)等保存方式導入中止を求める陳情書

◎ **審査の結果II 採択すべき(理由)感染症危機の下、中小零細事業者の経済再生を阻害することが予想され、消費税の適格請求書(インボイス)等保存方式導入の中止が必要なため。**



門原花沢井水の現場完成

## 社会文教常任委員会

9月22日(水)午前1時30分より協議会室に於いて開催。提案された案件について審議した。

### 主な審議内容

- Q 固定資産税の特例に関する条例について、該当する企業はどこか。
- A 興亜エレクトロニクス、阿南部品、南信州菓子工房である。
- Q 今後該当となりそうな企業はあるか。
- A 今のところない。
- Q 新しい阿南学園の指定管理をお願いするに当たり、また臨時議会を開いて議決をこころいふことか。
- A 12月頃になると思うが、公募なしの指定管理となる。
- Q 令和3年度阿南町一般会計補正予算の中で、老人福祉祭りはできないと思うが代わりに何か考えたか。
- A シニアクラブの役員会に諮り決定した。今年は我

慢の年であるとの意見だった。

Q 障がい者にやさしい住宅改良はバリアフリーが主か。

A ほとんどが、バリアフリー、ユニットバス化、トイレの洋式化である。

Q 今年はプレミアム商品券はやらないか

A 検討中である。当初プレミアムを盛ってあるが、含めて考える。

Q 化石館運営費の設計委託料は、かじかの湯しゅふふ跡施設への展示に関する費用か。

A そのための費用である。CATVが故障して、文字放送が流せない状態であるが、住民への発信はどのようにしているか。

A 回覧文書、広報あなんで周知していく。業者に修理を依頼してあるが原因が解明できていない現状である。

## 決算特別委員会

9月28日(金)、町長への要望書は左記のとおり提出。

### 令和2年度

### 決算認定にあたって

今回の決算特別委員会における個別審議ならびに全体審議における決算特別委員会議決事項の指摘事項及び提案事項のうち、町第6次総合計画に沿って今後実施される事業等の施策

と整合性があり有用な意見については、積極的に取り入れ活かされますようお願いいたします。

特に、令和4年度予算編成にあたってすぐに反映できるものは反映されますことを期待いたします。また、町政の運営にあたっては、現在実行中の施策の遂行を緩めることなく、事業の展開がより拡大されるよう、更にスピード感をもって積極的に取り組むことをお願いいたします。



なお、具体的な主要要望項目は以下のとおりです。

### 令和2年度決算状況

会計及び決算額			(単位 千円)	前年比
一般会計	歳入	5,213,254 千円		115.2%
	歳出	4,986,363 千円		113.0%
国民健康保険特別会計	歳入	468,211 千円		118.6%
	歳出	468,075 千円		118.9%
後期高齢者医療特別会計	歳入	68,272 千円		99.7%
	歳出	68,223 千円		99.7%
介護保険特別会計	歳入	823,009 千円		100.0%
	歳出	822,353 千円		100.0%
水道特別会計	歳入	193,184 千円		52.8%
	歳出	191,657 千円		53.7%
下水道特別会計	歳入	255,498 千円		96.4%
	歳出	254,803 千円		96.7%

◎ふるさと納税の一般返礼品は、地域の野菜を使用した品目の見直しや加工品など町内特産物の掘り起こしを図って下さい。

◎ケーブルテレビ自主放送の故障は、住民サービスに多大な影響を与え不信感につながるため、早急に対応されることを希望

令和3年9月28日  
阿南町長 勝野 一成様  
阿南町議会議員 栗生 勝由

# 議会の動き

- 7月 8日 議会全員協議会  
14日 第7回阿南町議会臨時議会  
16日 西南部議長会（議長）  
19日 県立阿南病院運営懇談会（議長）  
22日 議会運営委員会
- 8月 2日 下伊那南部総合事務組合臨時議会  
4日 議会運営委員会  
5日 南信州広域連合議会運営委員会（議長）  
6日 県町村議会議長会8月役員会（議長）  
18日・19日 南信州広域連合議会検討委員会（議長）  
20日 下伊那南部地区議員会定期総会書面決議（議長）  
25日 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟長野県連絡会議総会 延期（議長）  
26日 愛知・長野県境域開発協議会による愛知県・中部地方整備局要望活動  
延期（議長）  
27日 広域連合議会臨時会、下伊那郡町村議会議長会総会（議長）
- 9月 6日 国道418号線期成同盟会要望活動及び県境域開発協議会提言活動  
延期（議長）  
7日 議会運営委員会  
議会全員協議会  
8日 町表彰審査委員会（正副議長）  
14日 第8回阿南町議会9月定例会  
17日 決算特別委員会  
22日 総務産業建設常任委員会  
社会文教常任委員会  
27日 県議長会政務調査会 議長出席  
28日 第8回阿南町議会9月定例会



総額  
40億6千963万6千円

予算（第3号）において  
423万2千円減額し、

## 議案第36号

令和3年度一般会計補正

3億3千330万円

請負契約の締結

政無線デジタル化事業工事

令和3年度阿南町防災行

## 議案第35号

れた。

は、7月14日（水）開催さ

令和3年第7回臨時議会

第7回臨時議会

# 一般質問

一般質問は初日に6人が行いました。

議員名	質問事項	
石田 仁志	1. 興亜エレクトロニクスと役場のコラボ報告について	・官民連携により報告された観光プランを具体的にどのように実行していくのか
	2. 行財政運営ふるさと納税について	・返礼品の米以外の再検討はどうなっているか
	3. ホームページのリニューアルについて	・ホームページは阿南町の顔です。各課連携、専門家等現状と今後について
金田 健介	1. 地方創生の課題について	・地域の人材を育て、底上げする
	2. 荒廃農地対策について	・受け皿の育成、継続支援を
	3. 広がる放置竹林について	・地域資源としての活用を
	4. 緑の社会資本について	・防災減災に自然の機能を
金田 豊	1. 新型コロナウイルス感染症対策について	・感染者の移動支援を ・感染者の早期発見
	2. 災害時の対策について	・避難所の在り方
	3. 消費税のインボイス制度について	・免税事業者が取引から除外される
村澤 博光	1. 和合地区設置のヘリポートについて	・使用できない原因は ・緊急時にどう対処するか
	2. 税金など納めすぎ時の対応	・町のミスで発生した過誤納付金扱い
	3. ウッドショックをどう見るか	・脆い日本の農林水産業、低い食料自給率・木材自給率 ・町の林業施策の中心に労働者確保を
平松 三武	1. 指定されたキャンプ所がしまっている時について	・キャンプ場の使用について
藤澤 隆壽	1. 町の PR	・R151 号祭り街道の充実を
	2. 社会的問題 人口減少・大型店舗進出等に伴う	・空き家(住宅、商店)対策
	3. 事故防止	・各施設、保育園、小中学校等の遊具及び展望台の点検



石田 仁志

## 問 官民連携コラボ会議の観光プランをどう生かすか

### ワーキンググループの活動に大いに期待している

南町ホームページの改善」の3つのテーマは次の世代につながる町づくりを目指す阿南町と、この地域での企業存続を目標に取り組んでいただいている興亜エレクトロニクス(株)双方にとつて、将来の発展のために大変重要な課題であり、町としても、ワーキンググループの活動に大いに期待しているところである。

## 問 ふるさと納税返礼品の見直し

●石田 昨年の決算委員会で米以外の返礼品の見直しを提案しました。アトムの運営にも町の財政にも重要な施策です。納税額の減少を止める為に見直しをどのように考えているか。

■振興課長 農業支援のお米に比べ、一般支援の返礼品はよほど魅力的でないと、



門原花沢井水の手前の田んぼ

●石田 コラボ会議の観光プランの提案を見て検討すると答えて頂いたが、どのように実行していくのか。

■振興課長 「観光プランの作成・提案」現在検討中の「子育て環境・福祉制度の充実具合の情報発信」、検討課題、「阿

申込みの実績を上げることが難しいのが現状。

今後より納税者の方に関心を持っていただける返礼品を開発できるよう心がけたい。

## 問 HPRリニューアルの取り組み状況

●石田 今まで各々の課でやってきたホームページをやっとリニューアルするが見やすい、判りやすい工夫を専門家等意見を取り入れながら、実行してほしいが、現状と今後のすめ方は。

■総務課長 現行のホームページの問題点を洗い出し、他市町村を参考にしながら、まずトップページのレイアウトやSNS利用について意見を交わした。特にトップページについては、ホームページの入り口であるので、更新の上で重要と考えている。検討委員会のメンバーは、職員だけでなく、地域おこし協力隊も入っているので、転入者目線で参考になっている点がある。

## 問 地方創生の課題

### 人材確保等の研究をしていく



金田 健介

6月に閣議決定したまち・ひと・しごと創生基本方針2021で、「コロナ禍で東京圏在住者の地方移住への関心が高まり、テレワークによって、都市と同様に働けると感じたことがその1つの理由だということ」です。テレワーク推進については、当町については、具体的にまだ計画等はないが、人材確保等の具体策として研究していきたい。

## 問 荒廃農地対策

●金田 人口が減少する中で農地の荒廃をどう防ぐかは農政の大きな課題である。町ではアトムと興亜が積極的に取り組んでいる。これを持続的な農地を利用する多様な担い手の確保と育成と、継続的な支援が必要である。鳥獣被害が荒廃課の引き金になりやすい事もつかがえる。

●金田 新型コロナウイルスス下でのテレワークを生かした地方移住の促進を柱に据えた、地域の主体的な取り組みを支援する。また地域づくりに取り組む、多様な人材を確保育成することが重要。当町ではどのように考えるか。

■総務課長 移住促進の具

体策として、テレワークの推進と挙げたのは、政府が不在村地主などが大きく、所有者任せでは難しい。町

ではどのように考えているか。

■**総務課長** 町では遊休荒廃農地活性化対策事業として、直接、遊休荒廃農地の解消を図る経費の助成、及び農地活動化促進事業による借り手への奨励金交付、水田農業持続化支援金、大豆町内加工所出荷補助、農業機械導入補助金など、間接的に遊休荒廃化を防ぐ施策に取り組んでいるが、効果は限定的である。

また新規就農支援は、町の将来にとって最重要課題であると認識し、重点項目の第一番目に掲げて取り組んでいる。

### 問 広がる放置竹林

●**金田** 管理が行き届かない竹林が広がり農業や林業に悪影響を及ぼしている。当町でも竹自体を資源として利用する発想が必要だと思つ。町ではどのように考えるか。

■**建設環境課長** 荒廃竹林は当町のみならず、全国的



広がる放置竹林（新野）

に広がっているという状況。いろいろな竹の利用法が考えられるが、マンパワー、人が少ない地域ではなかなか難しいと考えます。

竹林のみならず、この辺りでは山自体の管理ができていないという状況があるので、そういった中で、森林整備という大きな枠の中で整備をしていかなければならないと考える。

### 問 緑の社会資本に つなぐ

●**金田** 自然環境が持つ多面的な機能を防災減災に生かす、グリーンインフラが注目されている。田んぼダムや森林農地など緑の社会資本を整備し、災害に強い

持続可能な町づくりを進めなくてはならない。防災減災・地域振興・環境の3本柱で自然と共生する地域づくりに目指している。

大事だと考える。

■**振興課長** これまでのインフラの概念は、ダム、橋、道路などのハード面が中心だったが、気象変動で自然災害が激甚化する中、環境と調和した防災、減災対策として、政策課題となったのがいわゆるグリーンインフラ。町でもグリーンインフラ的な整備、災害に強く、持続可能な地域づくりにつながる農地整備に、継続して取り組んでいきたい。

■**建設環境課長** 森林整備にも直結してくるものであるが、防災・減災の観点から見ても、森林は国土保全、水源の涵養、地球温暖化の防止等の働きを發揮しており、地域に様々な恩恵をもたらしている。しかしながら、適切な手入れがされなければその機能は失われるため、適時、適切な管理が必要となる。町でも森林を増やし、調査して、その管理、整備をしていきたいと考えている。



金田 豊

## 問 コロナウイルス感染症対策

### 簡易キット等を検討していきたい

に、アップルキャブへ委託し、家族への感染を防ぐことはできないか。

■**民生課長** 遠くから来ていただき、高い料金を払うより、自分なり家族で対応していただきたい。

●**金田** 濃厚接触者以外の調査を。希望者全員のワクチン接種が完了しても、子供など無防備な人が町民の2割はいる。その人を守るためにも、濃厚接触者以外の周辺にいる人への抗原検査が必要ではないか。

■**民生課長** 抗原定性検査の簡易キットは精度が落ちるといふことで不安があるが、検討していきたい。

●**金田** 感染者の移動支援を。飯田市や阿智村のように、感染を疑い受診する時



簡易キット

## 問 避難指示のありかた

● **金田** 8月18日に避難指示が出たけれども、避難した人は10人もいなかった。このことについてどう検証しているか。

■ **総務課長** 今回避難した人は8名、昨年は2名ということで、避難指示を出してもなかなか浸透しないという部分をこれから検討しなければならぬ。

● **金田** 避難指示が出ても多くの人が大丈夫だと思っていたのではないか。近所で声を掛け合って避難しましょうとか、事前に考えてくださいよと行政がもっと言わなければいけないのではないか。

■ **総務課長** 町内は大半が土石流、がけ崩れ、地滑りの災害警戒区域に指定されている。避難指示を出す基準は、気象庁の情報や長野県の防災情報、有料の気象会社からの細かい予測などから総合的に判断している。

長野市とか長野県では率先安全避難者という役割を担っている方を作り、地域で声掛けをしてもらう制度を導入している。当町でもそういうことができないか考えていく。

■ **町長** 自治という言葉の意味は自ら守るという意味がある。空振りという表現はやめろ、素振りの練習だと考えろと言っている。

必要があれば夜中の1時でも2時でも避難指示を出す。避難指示が出た時どうするかは常日頃から考えていただきたい。区ごとに助け合える体制をここ数ヶ月のうちに作り上げていきたい。

## 問 消費税のインボイス制度は廃止を

● **金田** 免税業者、個人事業者が消費税分の値引きを求められるとか、取引から除外されようになるとか心配されている。町は問題を把握しているか。

■ **住民税務課長** そのよう

な懸念があるとインターネットで確認している。

● **金田** 信州アトムやシルバー人材センターではどうしようと考えているのか。

■ **副町長** 売り手と買い手の関係について、グレーゾーンがあります。令和5



村澤 博光

## 問 使えるヘリポート設置を 一か所は設置基準に合った所を確保した

年10月からこの制度が始まるので、しっかり調査したうえで、今後の対応を取りたい。

● **金田** インボイス制度は廃止し、消費税を5%に下げることが求めて共産党は頑張っています。

上空でホバリングを始めた。降りられないように、ヘリはそのまま飛びさってしまった。

森林組合横にヘリポートを設置しており、なぜ小学校の所でホバリングをしていたのか、以前設置した場所にどんな問題があるのか。

■ **総務課長** ドクターヘリが、その場所の面積要件と入り口付近のスギ、グラウンドの夜間照明を横断している電線、これに接触する危険があると、着陸寸前で操縦士が判断し断念をした。

この場所にヘリが着陸した実績がなく、ドクターヘリの運行管理者から和合小学校のグラウンドは、不適切という結論となったと連絡

があった。

以前の着陸の際に物損事故があつて、運行会社側で保険による補償をした経過があると。保険を一度使用した現場では、保険がきかなくなる特殊事情もある。

この2つの理由に加えて、4年ぐらい前、町の防災行政無線、移動系の工事で鉄塔がヘリポートの近くに建設された。これが非常に支障をきたすということを知っている。様々な要因から、和合出張所の上の使用はできない状況となっている。

■ **町長** 危機管理の話なので私からも説明をします。長野県の防災ヘリが墜落したことでだんだん難しくなった。2か所ほど候補地を選定、1か所はお墨つきをもらった。土地買収をして整備するよう指示している。

■ **総務課長** ドクターヘリが、その場所の面積要件と入り口付近のスギ、グラウンドの夜間照明を横断している電線、これに接触する危険があると、着陸寸前で操縦士が判断し断念をした。

この場所にヘリが着陸した実績がなく、ドクターヘリの運行管理者から和合小学校のグラウンドは、不適切という結論となったと連絡

請求があつた、現在も変わりないか。

■ **住民税務課長** 現在14%等の金利は頂いていない。

滞納の場合、還付の場合等で加算をして頂く分、お支払いする分も、現在、地方税法の特例措置により、財務大臣が告示します平均貸付割合に、それぞれ1%とか0.5%とか足した割合に。さらに1%を足したものだとか、2か月目からは7.3%をそれに足したものと等ということで、非常に今は、低い率でご負担をいただいている。

還付加算金の割合も、年利1.0%の加算をさせていただいている。

## 問 ウッドショックについて

● **村澤** 消費大国と言われるアメリカとか中国が保護貿易、要するに自分のところの物は自分で生産して自分で使う保護貿易に向かい舵を切ったことによって国産材が価格高騰している。

● **村澤** 去る8月26日、ドクターヘリが、和合小学校



ウッドショックとは？

ウッドショックと言われる  
ても増産体制がとれない。  
人材がいかに大事かと、そ  
ういう面では当町も持続可  
能な林産業構築に向け今取  
り組まなくてははいけない。  
■町長 私も十分認識して  
いる。

いが、先を読んだ時、ある  
程度の水準は保っていくこ  
とが必要。提案としてお聞  
きをして、そういう努力は  
していきませんが、現状とし  
ては非常に厳しいのが林の  
業というものであつて一番  
私は業の中で最低だと感じ  
ている。

●平松 コロナ禍でキャン  
プ人口が減ったもので、  
問題ないと思っていたが、  
キャンプ場の使い方であ  
るような問題がある。今後の  
て、どうすればいいのか。  
■振興課長 町ではキャン  
プシーズンを迎えるにあた  
り、マナーの悪い方への啓  
発となるように、毎年、阿  
南警察署に、キャンプ場周  
辺の巡回パトロールをお願

## 問 今後のキャン プ場のあり方

マナーが悪いキャン  
パーを減らしていく



平松 三武

いしています。不法投棄と  
かごみなどの観点では、振  
興課、建設環境課、民生課  
など町内を移動する公用車  
に、不法投棄のパトロール  
中という黄色のステッカー  
を貼って、目立つように走  
り、不法投棄防止の啓発に  
少しでもつながるように心

懸けている。  
マナーが悪いキャンパー  
を減らしていくのには時間  
がかかるが、住民からの情  
報提供など、協力をいただ  
き、きちんと警察に通報し  
て、しかるべき処置をお願  
いすることが、一番の対応  
策かと考えている。



コロナ禍で閉鎖された池の島キャンプ場

●藤澤 大変注目され、設  
置された定義と目的、また  
現状の取り組み、何を実施  
しているか。また今後の取  
り組みは。当町の重要無形  
文化財をPRしていくべき  
ではないか。  
沿道に花木の植栽でイ  
メージ作りは。  
■振興課長 平成8年当時、  
新野地区の有志の皆さんが、  
当時いろいろな国道等に名  
前をつけるようなことが盛

## 問 祭り街道について

参考意見を伺いながら  
進めていきたい



藤澤 隆壽



祭り街道を今後どのように取り組むか

んであった中で、R151号等に名前をつけようという事で取り組まれたのが始まりです。R151号沿線のみならず、R418号なども含めた奥三河地域の広域ネットワークというのが構想の中にあつたようで、心の通い道、祭りであつた広域ネットワークをキャッチフレーズに構想されたようです。

現状の取組としては、お祭り等の開催時期が限られており、日常的に観光に来て下さるお客様へのPRは、なかなか効果的に、戦略的に考えられるところができていない現状ですので、今後の展開についても、議会の皆さんに相談させていただき、参考意見を伺いながら進めていきたい。

### 問 空き家(住宅・商店)対策について

● 藤澤 全国的な課題であるが、町独自の取組は。緊急対策、今、他に先駆け、

阿南町モデルとして取り組むべきである。イターン者への支援としてリフォームへの補助金支給の拡大等は、将来に向け、このまま放置しておくわけにはいかない。

■ 総務課長 対策事業として、空き家所有者と利用希望者をマッチングさせる、空き家銀行制度。次に空き家を改修し定住につなげる、空き家を解体し、跡地を利用する空き家利用促進事業補助金の2つがあります。

町独自の制度は、お答えできるだけの良い案がある訳ではないが、空き家の増加、放置もよいことではないので、いま一度考えさせていただきます。

### 問 事故防止のため

● 藤澤 傷害事故が他の地区で発生している。町の各

施設、保育園、小中学校等の遊具の点検は。定期的に実施しているか。点検者としてその判断は。またその結果の対応は。

■ 教育委員会事務局長 遊具については、職員による点検のほかに、年1回、業者による専門的な細部の点検を実施しています。業者による点検については、専門的に見た機能判断ということで、4段階の判定をし、使用不可や改善が必要と判断された場合には、早期の改善を心がけて、全て今まで全部交換、修繕、調整をしている。

■ 振興課長 一般的な公園等は、小中学校の遊具等のように、きちんとした専門家の点検ができていないところがあるのが現状。職員等の目視等によるものだけであるが、問題があるものは使わない、撤去するようにつう形では、対応できている。

町独自の制度は、お答えできるだけの良い案がある訳ではないが、空き家の増加、放置もよいことではないので、いま一度考えさせていただきます。

## 下伊那郡南部地区議会 提言及び陳情項目一覧

令和3年8月20日(金) コロナの関係で書面決議

番号	提言及び陳情項目	提言者(町村名)
1	一般国道 151 号粒良脇トンネル及び新野峠工区の整備促進について	阿南町
2	一般国道 418 号の改良整備促進について	天龍村
3	主要地方道 飯田富山佐久間線の改良整備促進について	天龍村
4	主要地方道 天龍公園阿智線の改良促進について	泰阜村
5	主要地方道 下條米川飯田線の改良促進について	泰阜村
6	主要地方道 阿南根羽線の改良促進について	阿南町
7	一般県道 深沢阿南線の道路防災対策事業の整備促進について	阿南町
8	一般県道 大平山松葉線の拡幅改良整備促進について	売木村
9	森林造成(整備)事業の促進について	売木村
10	地域公共交通対策の推進について	下條村
11	県立阿南高等学校の存続について	阿南町



ミニライスセンター全景

## 信州アトム 議員視察 (ミニライスセンター)



乾燥機施設



籾摺機・石抜機



農機具置場

### 議会傍聴に参加して

町長の所信表明を聴き、町のリーダーとして力強い決意表明、今町がおかれている現状、課題、そして今後の町づくりの取り組み等、大変共感し大いに期待するのを感じました。

また議員の皆様にも期待すること、町づくりのため町民、そして地域の声を行政へ反映していただき、提言、それぞれの施策の検証等、行政と議会が一体となり活発な意見、そしてアイデアに取り組んでいただき、町の発展に期待します。

各議員の一般質問を議会実施後のケーブルテレビ12チャンネルで見ることが楽しみです。

最後に議員各位、御活躍に期待します。

- 金田美千男 猪切 保義
- 村松 成幸 佐々木登美子
- 林 成子 勝又 ちほ
- 藤沢 恵

### 編集後記

議会だよりも新しいメンバーになり、ますます判りやすくお伝え出来ますよう、工夫してまいります。

住民の皆様には、コロナ対策の徹底を今しばらくお願いします。